



学校のこれから通信 (岩成台中学校区) No.2

(発行) 令和8年4月24日

春日井市教育委員会事務局 学校教育課

新たな学校づくり推進室

TEL : 0568-85-6149

Mail : n-gakko@city.kasugai.lg.jp

市では子どもたちにとってより良い教育環境を実現していくため、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台の5つの中学校区にある学校について、学校の統合に向けた検討を進めています。

前号では、岩成台中学校区の各学校の児童生徒数の現状や市の考え方、これまでの意見交換会の内容などについて掲載しました。今号では、岩成台中学校区での次回の意見交換会のご案内と3月1日(日)に藤山台中学校区と合同で開催した意見交換会の内容を紹介します。



前号はこちら



お知らせ



岩成台中学校区と藤山台中学校区合同の意見交換会を開催します！

- 1 日時 令和8年5月30日(土) 午前10時から正午まで
- 2 場所 東部市民センター 3階 多目的室
- 3 対象者 岩成台中学校区と藤山台中学校区の各学校の児童生徒の保護者、未就学児の保護者及び地域にお住まいの方
- 4 内容 岩成台中学校区と藤山台中学校区との学校統合に向けた検討について
 - (1) 学校統合に向けた検討についての説明・質疑応答
 - (2) 参加者どうしによる意見交換(自由参加)

参加者どうしによる意見交換とは・・・

皆様の率直な思いをお話いただき、共有する時間をつくるため、1グループ5人～7人で円になり、学校の統合に関するテーマなどについて、参加者どうしで自由に発言します。グループには市職員が入り、進行などを行います。皆様の思いをぜひお聞かせください。



お子さま同伴での参加も可能です。

託児もご利用いただけます。

※ 託児の利用を希望される方は、5月27日(水)までに学校教育課までご連絡ください。

お子さまの安全確保の観点から、申し込み期限後の託児の対応はできかねますのでご了承ください。

第3回意見交換会(3月1日開催)について

昨年11月に開催した第2回意見交換会で「岩成台中学校区は、岩成台小学校と岩成台西小学校を統合した場合でも、令和22年度ではクラス替えができない学年があり、課題の解決とはならないことから、中学校間の距離が最も近い藤山台中学校区との学校統合に向けて検討を進める。」と市の考えをお示しました。それを踏まえ、岩成台中学校区と藤山台中学校区の方にそれぞれの考えや思いを互いに知っていただくため、第3回意見交換会を両中学校区合同で開催しました。参加者数は52人でした。

会の前半では、岩成台中学校区と藤山台中学校区の児童生徒数推計やアンケート結果、これまでに開催した意見交換会でのご質問を紹介した上で、「中学校は、藤山台中学校と岩成台中学校の統合に向けて検討を進める。小学校は、藤山台小学校・岩成台小学校・岩成台西小学校の3校の統合に向けて検討を進める。」という市の考えをお示しし、意見交換を行いました。

※ 会の後半の参加者どうしによる意見交換については裏面に掲載しています。



第3回意見交換会

会の後半では、1グループ5人から7人で円になり、テーマごとに参加者どうしによる意見交換を行いました。意見交換は自由参加で行い、参加者数は38人(岩成台小学校区8人、岩成台西小学校区8人、藤山台中学校区19人、その他の小学校区3人)でした。

○参加者どうしによる意見交換の主な意見

【テーマ1】統合する場合、新しい学校に望むこと

- ・保護者と地域、学校が一緒になって学校づくりをしていきたい。
- ・英語に特化する授業や手に職がつくような知識を学ぶ授業を導入するなど、魅力ある学校づくりが必要。
- ・自分たちで考えてつくり上げる教育が大事であると思うので、授業のカリキュラムを児童生徒同士で考えることができる学校がよい。
- ・体育館が大きいほうがよい。そうすると部活動も活発になり、子どもたちが楽しく過ごせると思う。



【テーマ2】統合する場合、心配なこと

- ・学校が遠くなることで、登下校が不安になる。通学の見守りの体制など、安全をどう確保するのか。
- ・通学バスを導入する場合、利用料金や利用基準などはどうなるのか。
- ・学校の跡地はどうなるのか。また、子どもの家は統合しても、今と同じように利用できるのか。
- ・児童生徒数推計から、仮に今回統合したとしても、その先にまた統合が必要になるのではないか。ニュータウン全体での市の考えが必要になるのではないか。



【テーマ3】統合する場合、新しい学校の場所の考え方

- ・岩成台中学校と岩成台西小学校の土地で小中一貫校ができたらよい。
- ・藤山台小学校は施設が新しい。そのため、仮に統合する場合、小学校は藤山台小学校の校舎、中学校は岩成台中学校の校舎を利用してはどうか。
- ・行政コストがかからないようにしてほしい。
- ・改めて校区の見直しを図り、一番近いところに通うことにすればよい。



※ 会の前半のご意見と後半の他のご意見は、右下のQRコードから意見交換会の会議録をご覧ください。

✏ 他中学校区の状況について

藤山台	3月1日(日)に保護者、地域にお住まいの方を対象に、岩成台中学校区と合同の意見交換会を開催しました。5月30日(土)に岩成台中学校区と合同の第4回意見交換会を開催します。
高森台	4月25日(土)午後2時から、保護者、地域にお住まいの方を対象に第3回意見交換会を開催します。
石尾台	2月11日(水・祝)に保護者を対象に第3回意見交換会を開催しました。4月25日(土)午前10時から、保護者、地域にお住まいの方を対象に第4回意見交換会を開催します。
坂下	「坂下中学校区における学校統合に向けた基本方針」の策定を進めており、3月11日(水)まで基本方針(中間案)に対する市民意見の募集(パブリックコメント)を実施しました。結果は、6月10日(水)まで市ホームページ等で公表しています。

学校の適正規模や適正配置に関する市の基本的な考え方や、これまでに実施したアンケート結果及び意見交換会の会議録を市ホームページ(右に記載のQRコード)に掲載しています。



※ 令和8年4月の市の組織改正により、学校の適正規模・適正配置に関する事務を担当する「新たな学校づくり推進室」を学校教育課内に設置しました。これに伴い、新しいメールアドレスとなっています。